

MITA

水島ポートニュース

Mizushima International Trade Association

2019/6/7

Vol. **66**



Contents

- ・「晴れの国のみなと 水島港セミナー」を開催
- ・2018年港湾貨物及びコンテナ貨物取扱量(速報値)
- ・興亜海運(株)の定期コンテナ航路開設20周年
- ・玉島ハーバーアイランド4号埠頭に管理棟を建設
- ・玉島ハーバーアイランドへの企業立地が決定
- ・とん税及び特別とん税法基本通達の一部改正
- ・岡山県のインセンティブ制度による水島港の機能強化
- ・備讃瀬戸航路の整備状況
- ・日本遺産に認定された玉島港②
- ・水島港の外貿定期コンテナ航路等の紹介



「晴れの国のみなと水島港セミナー」を開催

◎開催日：平成31年2月13日（水）

◎開催場所：ロイヤルパークホテル（東京都中央区）

◎参加人数：233名

◎主催：岡山県・水島港インターナショナルトレード協議会



セミナーの様子



講演する中島氏



佐藤副知事



三村社長



樋之津部長

平成31年2月13日（水）、ロイヤルパークホテル（東京都中央区）において、国内外の船会社、物流・製造企業などから233名のご出席をいただき、「晴れの国のみなと水島港セミナー」（共催：岡山県）を開催しました。

セミナーでは、岡山県の佐藤兼郎副知事の挨拶の後、港湾管理者である岡山県の樋之津和宏土木部長が倉敷みなと大橋の開通効果、玉島ハーバーアイランド7号埠頭の順調な整備状況など最新動向を交えて機能強化が進む水島港の概要を説明しました。併せて、近隣都市との近接性、国際定期コンテナ航路が19便／週と充実していることなど水島港の利便性の高さを紹介しました。また、港湾運営会社である水島港国際物流センター株式会社（三村富士男代表取締役社長）が水島港国際コンテナターミナルの概要や運営状況について紹介しました。

続いて、水島港の利用企業である銘建工業株式会社の中島悠氏に「銘建工業の歩みと水島港」と題して同社の事業戦略や生産状況などについてご講演いただきました。同社では、昨年5月から神戸港に加えて水島港を一部利用しており、利用のメリット及び今後利用を増やしていくうえでの課題についてもご紹介いただきました。会場外には、水島港の概要を説明するパネルの展示を行うとともに、水

島港に就航している定期コンテナ航路の船舶代理店4社による商談ブースも設置し、セミナー参加者に情報収集、商談の場としてご活用いただきました。

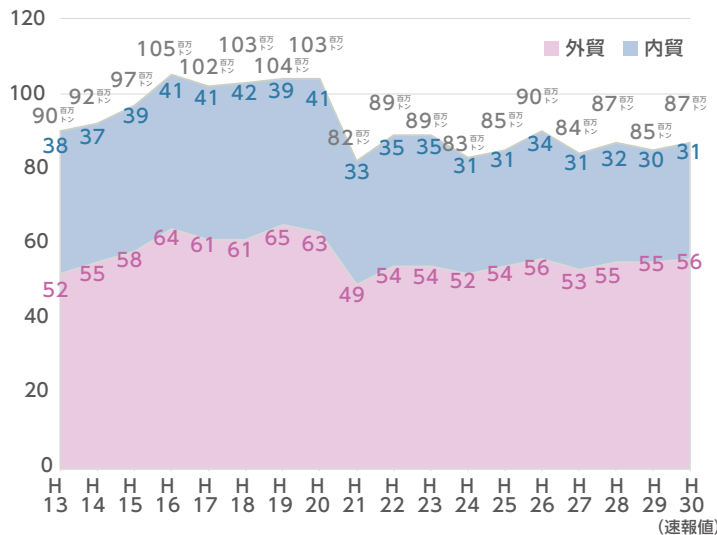
セミナー後に開催された情報交換会は、佐藤副知事の挨拶、村瀬勇人水島港運協会会長の乾杯の発声により和やかに始まり、終始、熱気に包まれた雰囲気の中で、水島港の活用について、情報交換、意見交換を行っていたことができました。

会場には、倉敷市の平成30年7月豪雨災害の復興状況を紹介するパネルを展示するとともに、倉敷市の観光や特産品の紹介コーナーも設け、多彩な銘柄を取り揃えた地酒コーナーが大変好評でした。最後に、中谷庄吾中谷興運株式会社代表取締役社長の挨拶で締めくくり、盛会裡に会を終えることができました。

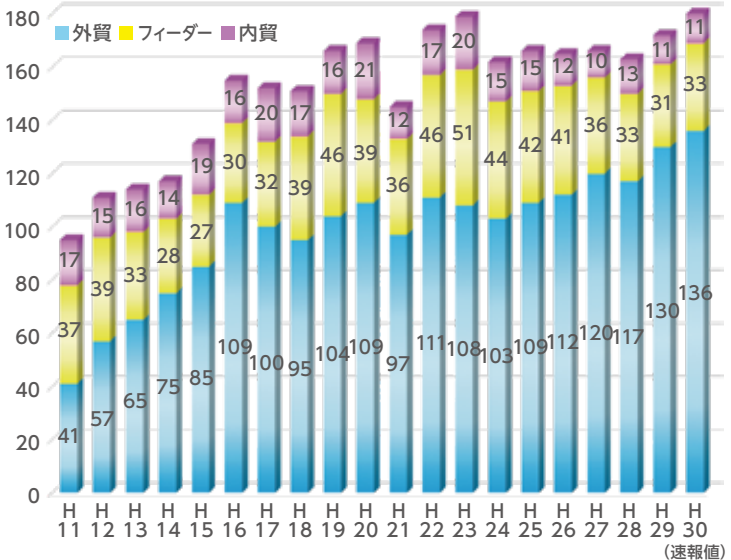
また、当日は、ご多忙中にも関わらず逢沢二郎衆議院議員、池田道孝衆議院議員、加藤勝信衆議院議員、津村啓介衆議院議員、橋本岳衆議院議員、山下貴司衆議院議員、柚木道義衆議院議員、石井正弘衆議院議員、小野田紀美衆議院議員、片山虎之助衆議院議員、小林義明岡山県議会議員、加藤浩久岡山県議会議員（代理を含む）にもご出席いただきました。

2018年港湾貨物及びコンテナ貨物取扱量(速報値)

■水島港貨物量の推移



■水島港コンテナ取扱貨物量の推移 (千TEU)



平成30年の水島港の総取扱貨物量速報値は、前年の85百万トンと比べて2百万トン増加した、『87百万トン』でした。外貨では、鉄鉱石や石炭、鉄鋼の輸入が減少しましたが、石油製品やとうもろこしなどの取扱が増加し、全体としては昨年並みの取扱量となっています。この総取扱貨物量87百万トンは、昨年の貨物量見合いで、全国第8位となる高水準であり、堅調に推移している状況です。MITA会員の皆様には、昨年も水島港を利用していただきありがとうございます。

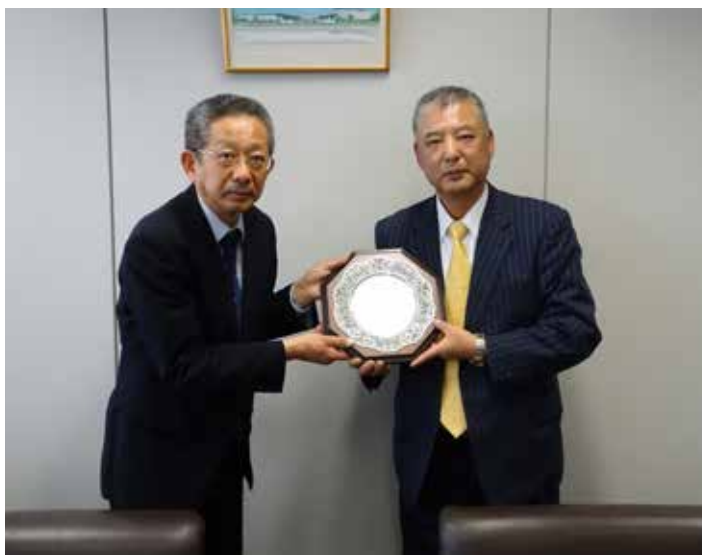
また、水島港のコンテナ貨物取扱量(速報値)は、18万TEUとなりました。景気が緩やかな回復基調にある中、過去最高の18万TEUまでに伸びてきている状況です。内訳として、内貨コンテナ貨物が昨年より減少していますが、一方で外貨コンテナ貨物の取扱が過去最高の13万6千TEUとなったことにより、水島港全体のコンテナ取扱量は昨年より増加しています。近年の推移として、外貨コンテナ航路が充実してきていることもあり、外貨コンテナは増加傾向にあります。

また、国際フィーダーにおいては、減少傾向にありましたが、3万3千TEUと微増しています。岡山県としても、引き続き、東京セミナーを始めとしたポートセールスの実施や、インセンティブ制度の活用により、水島港の振興に尽力していきます。MITA会員の皆様には、ますますの水島港のご利用を皆様にお願いととも、今後の取扱量の増加に期待するところです。

(岡山県港湾課)

【港湾統計データからみる水島港のいま(平成30年の取扱貨物量速報値を見る)】

興亜海運(株)の定期コンテナ航路開設20周年



水島港国際物流センター(株)にて

韓国の興亜海運(株)が、平成11年3月に水島港と釜山港を結ぶ定期コンテナ航路を開設して20周年を迎えました。平成31年4月24日(水)に、日本総代理店である三栄海運(株)の山池代表取締役社長、水島港代理店である日本通運(株)の藤井水島海運支店長、池田課長(国際輸送)が来庁し、樋之津土木部長を表敬訪問しました。樋之津部長からは、航路開設20周年を迎えたお礼を述べるとともに、水島港の更なる利用促進をお願いしました。

(岡山県港湾課)

玉島ハーバーアイランド4号埠頭に管理棟を建設



岡山県では、玉島ハーバーアイランドの内貿ユニットロードターミナル東隣に2階建ての管理棟（鉄骨造・延床面積980㎡）を建設します。令和元年度に着工し、同年度内に完成の予定です。

管理棟は、内貿ユニットロードターミナル内で働く皆様のためのトイレや事務室が整備されます。

これにより、現在、仮設のコンテナハウスで行われている管理事務等の労働環境改善及び作業効率の向上が図られ、水島港が利用者の皆様にとって、より快適で利用しやすい港となるよう願っています。

（岡山県港湾課）

玉島ハーバーアイランドへの企業立地が決定



玉島ハーバーアイランドに工業用有機溶剤の加工販売を行う山一化学工業株式会社が、西日本の生産拠点として立地することが決定し、平成31年3月1日に発表しました。

今回の立地決定により、玉島ハーバーアイランドへの立地は29社（72.6ha）となりました。残り約16.4haの分譲に向け、引き続き地元倉敷市やMITAと連携し誘致活動に取り組んでまいります。

（岡山県企業誘致・投資促進課）

山一化学工業株式会社建設予定地

とん税及び特別とん税法基本通達の一部改正

再入港時の『とん税・特別とん税』の非課税対象が拡大!!

平成31年4月1日より、とん税及び特別とん税法基本通達の一部が改正されました。この改正により、水島港内が満船の場合又は積荷の準備等の都合のため、やむを得ず港外へ退避（一時出港）した場合において、再入港時に再度課税されていた『とん税・特別とん税』が非課税となりました。

水島コンビナート総合特区の提案により、平成24年7月1日に関税法基本通達が改正され、一定の要件下において、バース待ちをする際の不開港出入許可申請（手数料）が免除されていました。また併せて、水島港入港後、積荷の準備等でやむを得ず一時出港し不開港に入港した後、再度入港する際のとん税・特別とん税が非課税となっていました。

しかし、水島港の不開港（検査錨地）が満船である場合や、全長200m以上又はDWT6万トン以上の船舶の場合は、バース待ちのために不開港（検査錨地）に入港することが出来ないため、外洋等に退避せざるを得ない事例が生じており、水島港の場合には、外洋までの距離が長いこと、航路上の夜間航行制限や航行時刻制限等があること、さらに漁期にあつては、こまめ漁による航路閉塞等があることから、24時間以内に再入港することが事実上出来ず、とん税・特別

とん税を再納付する事例がありました。

岡山県では、こうした課題を解消するため、国と協議を行った結果、この度、とん税及び特別とん税法基本通達の一部改正により、やむを得ない事情により、24時間を超えて再入港した場合においても、他の開港又は不開港に寄港することなく再入港した場合は、とん税・特別とん税が非課税となりました。

（岡山県産業振興課／港湾課）

一部改正

平成二四年七月一日 とん税法及び特別とん税法基本通達改正 やむを得ない事情により不開港に入港し、再入港した場合のとん税・特別とん税を一定の条件下で非課税	平成二四年七月一日 関税法基本通達改正 一定の条件下において入港待ちするための不開港出入許可申請（手数料）免除	平成二五年三月二三日 基準改正 指定錨地に錨泊できる船舶の全長の一部緩和（120m→140m）	平成三一年四月一日 とん税法及び特別とん税法基本通達改正 やむを得ない事情により、24時間を超えて再入港した場合において、とん税・特別とん税が非課税
--	---	---	--

岡山県のインセンティブ制度による水島港の機能強化

概要

岡山県国際コンテナ定期航路強化促進事業

補助対象期間

平成31年1月1日～令和元年12月31日

補助対象者

補助対象者：水島港の公共埠頭においてコンテナ航路を運行している船社であり、水島港入港料が発生する総トン数が700トン以上のコンテナ船を運航する者。

対象船舶と補助額（財源は岡山県と倉敷市で1/2ずつ負担）

対象船舶	補助額
10,000GT以上の定期コンテナ船	入港料相当額の100%を補助
10,000GT未満の定期コンテナ船	入港料相当額の50%を補助

※ただし、交付予定額の合計が予算を超える場合、予算額を交付予定金額により按分して交付する。

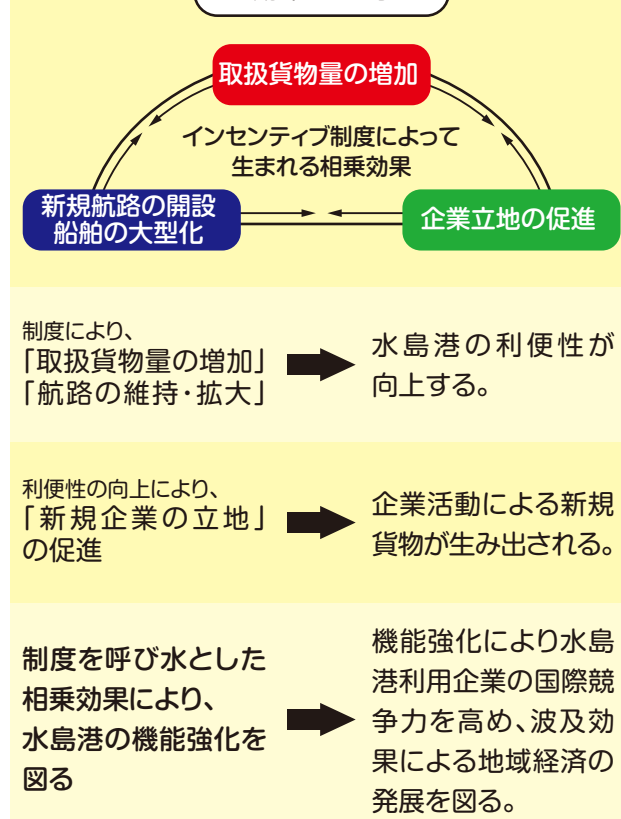
お問い合わせ先

岡山県土木部港湾課計画振興班 ☎086-226-7485

岡山県土木部港湾課のホームページに要項、申請に係る様式等を掲載しております。

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/66/>

効果と目的



岡山県では、水島港に就航する定期コンテナ航路の維持・拡大、取扱貨物量の増加を目的に、水島港に就航する定期コンテナ航路を運行する船社に補助金を交付する利用促進事業を実施しています。

備讃瀬戸航路の整備状況

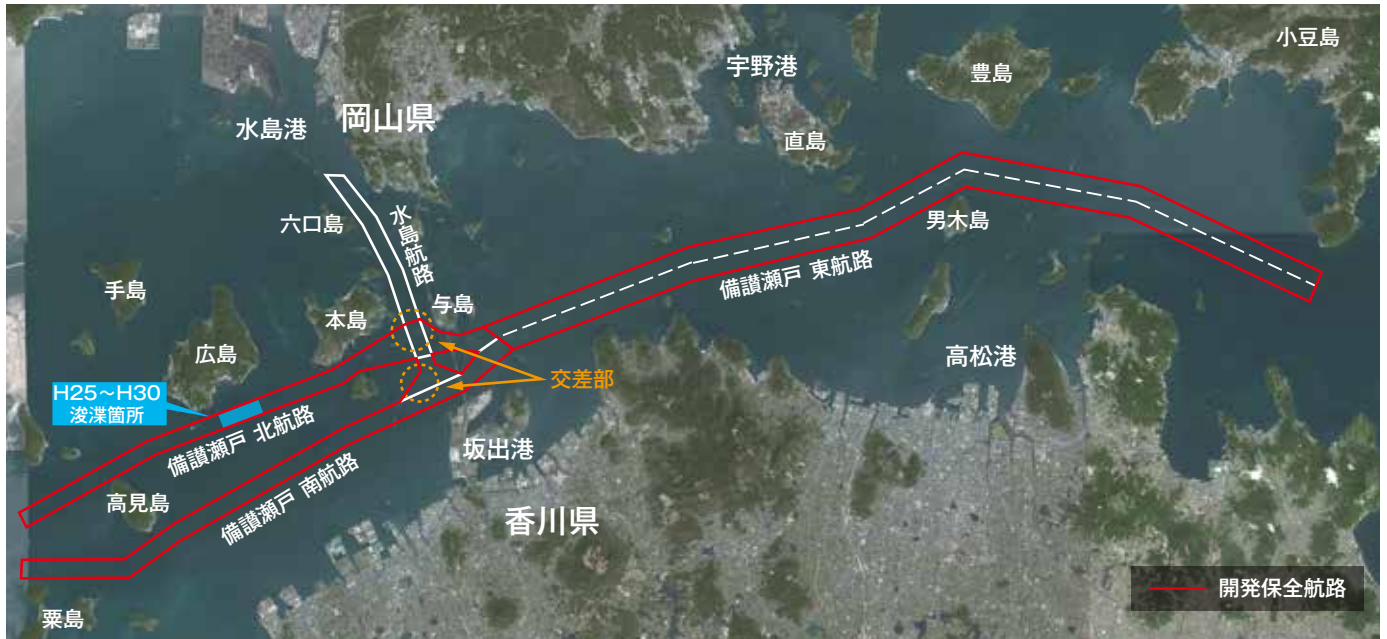


図-1 維持浚渫箇所

備讃瀬戸航路は、水島港を利用する船舶が航行する海上交通の要所であり、国際海上輸送及び国内海上輸送を担う船舶等の航行の安全性、安定性を支える重要な機能を果たしています。

当該航路のうち備讃瀬戸北航路では、航路水深が19m必要であることに對して、約16mの浅場が波状に存在(サンドウエーブ現象)しており、船舶の航行時間に制限が生じていました。

このため、四国地方整備局高松港湾・空港整備事務所では、平成25年度から平成30年度の6年間にわたり、備讃瀬戸北航路の波節岩(はぶしいわ)周辺海域で浚渫を実施しました。(図-1)

工事の実施にあたっては、瀬戸内海の水質環境に配慮しており、ポンプ浚渫船と環流式バジローディング方式を組み合わせた工法を採用しています。従来のバジローディング方式では、土運船に浚渫土砂を積み込むと泥水が土運船から越流し、広域にわたって濁りが広まってしまう。環流式バジローディング方式を採用することで、土運船に積み込まれた浚渫土砂の泥水を海底のカッターヘッド先端に環流させることが可能となり、浚渫による濁りの低減を図りました。(図-2)また、浚渫で発生した良質な砂を覆砂材に活用する取り組みも行っています。

港湾工事の生産性向上の取り組み

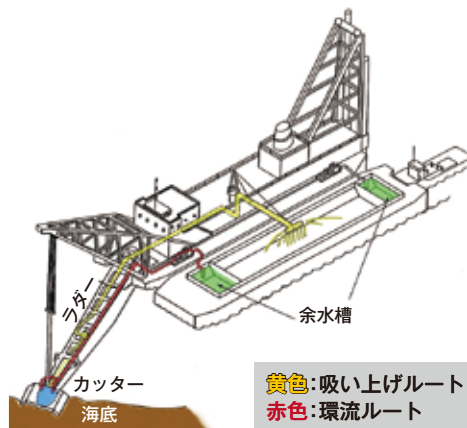


図-2 環流式バジローディング方式ポンプ浚渫船



組みとして、「ICT浚渫」を導入しました。ICT浚渫は、マルチビーム音響測深機で得られる3次元データを活用し、施工精度の向上や作業の効率化を図るものです。本浚渫でもポンプ浚渫船のカッター位置の可視化による施工精度の向上や浚渫土量計算の自動化によって作業の効率化を図りました。(図-3)

様々な技術を導入し平成30年8月に最終工区の浚渫が完了しました。これにより船舶の航行時

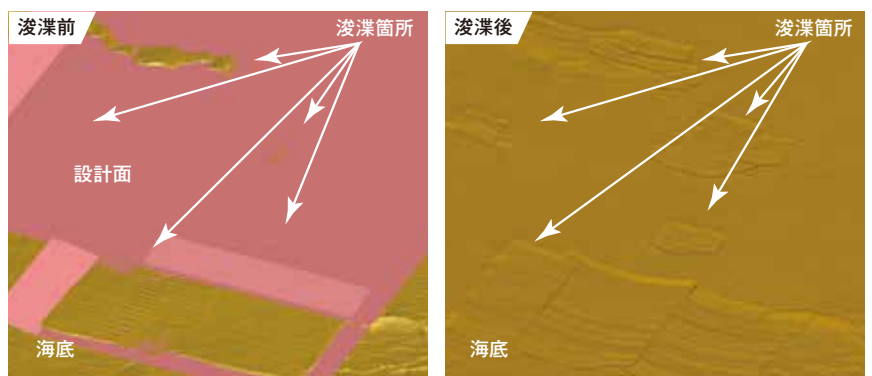


図-3 3次元データを活用したICT浚渫の状況

間の制限が解消される見込みとなつています。浚渫期間中は航路利用者の皆様にご協力頂きましたこと、お礼申し上げます。

当事務所では、これまでの浚渫工事で採用した様々な技術を活用して、水島航路と備讃瀬戸北航路の交差点部に存在する浅場の解消に引き続き取り組んでいく予定です。

(四国地方整備局高松港湾・空港整備事務所)

日本遺産に認定された玉島港②



西爽亭(御成門)

構成文化財②旧柚木家住宅(西爽亭)

かつて北前船で賑わった玉島に、代々備中松山藩に仕え、庄屋を務めた柚木家の住宅(西爽亭)があります。西爽亭とは御成門、式台、玄関の間、次の間、御成の間、湯殿、かわや、茶室及び庭園を指します。

この辺りは備中松山藩の飛領地で、西爽亭は藩主板倉候が参勤交代や領地巡回などで玉島を訪れた際、執務を行ったり、休憩や宿泊するための施設として建てられました。

通りに面する御成門を通ると入母屋造りの玄関があります。玄関の屋根は緩やかなむくりをつけ



西爽亭(御成の間)

た唐破風様式で、門、玄関とも商人の町玉島には珍しい武家風の造りになっています。玄関の前には駕籠から降りる際に足場として使った「おかご石」があり、入口に式台があるなど高い格調を誇っています。

入り口を入ると玄関の間、次の間、御成の間がL字型に配置されています。藩主の御座所である御成の間は天井が高く、広々とした空間で自然の地形を利用した枯山水の庭園を眺めることができます。

また、この西爽亭は幕末に玉島の町を守った有名な史実の現場でもあります。

江戸時代の末、備中松山藩主、板倉勝静(いたくらかつきよ)は老中として15代将軍、徳川慶喜に仕えていました。1867年大政奉還によって政権が朝廷に返されましたが、翌68年1月3日に鳥羽伏見の戦いが起こります。勝静は將軍慶喜とともに大阪城にいましたが、慶喜が江戸城に引き上げることにになり、老中である勝静もこれに従うことになります。大阪には備中松山藩の兵150名がいましたが、国元に帰るよう命じられました。

藩老であった熊田恰(くまたあ



たか)に率いられた隊員たちは、船に分乗しやつとのことで海路玉島にたどり着きます。しかし、松山藩は朝敵となっており、玉島の町は岡山藩の兵に取り囲まれていました。

熊田は戦で玉島の町が火の海になるのを避け、隊員たちを無事国元に帰らせるため、責任を取って一人犠牲となることを決めました。その際、藩主が使う御成の間を血で汚してはならないと次の間を選び、白布を敷き静かに東に向かつて一礼をして主君・板倉勝静に別れを告げた後、自決したといわれています。

この知らせを受けた岡山藩はただちに包囲を解き、玉島の町は戦禍を免れたのです。

(倉敷市日本遺産推進室)

水島港の定期コンテナ航路等の紹介

◆外貿定期コンテナ航路(2ヶ国1地域18航路 19便/週)◆ 2019年5月末現在

曜日	航路名	船 社	航 路	代理店
月	大連	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd	(火) (木) (金) (月) (金) (土) 天津新港→大連→青島→福山→ 水島 →広島→細島→志布志→寧波→上海	日本通運(株)水島海運支店
	韓国	南星海運(株) Namsung Shipping Co.,Ltd	(土・日) (月) (火) (水) (木) (金) 釜山→ 水島 →松山→今治→三島川之江→細島→志布志→釜山	日本通運(株)水島海運支店
火	韓国	高麗海運(株) Korea Marine Transport Co.,Ltd.	(木・金) (金) (金・土) (火) (木・金) 浦項→蔚山→釜山→大阪→神戸→ 水島 →福山→広島→浦項	中谷興運(株)
	韓国	長錦商船(株) Sinokor Merchant Marine Co.,Ltd	(日・月) (火) (水) (木) (金) 釜山→三島川之江→ 水島 →福山→高松→大竹→岩国→釜山	山九(株)岡山支店
	大連	民生輪船有限公司 Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(木) (土) (火) (水) (木) (金) 大連→青島→伊万里→福山→ 水島 →高松→広島→三田尻中関→大連→青島	(株)上組玉島支店
	上海	民生輪船有限公司 Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(土) (火) (水) (木) (金) 上海→福山→ 水島 →高松→広島→岩国→上海	(株)上組玉島支店
	福州	吉舟船務有限公司 Ji Zhou Shipping Co.,Ltd.	(木) (金) (金・土) (火) (火) (木) 廈門→江陰→福州→ 水島 →大阪→横浜→東京→名古屋→福州→廈門	日本通運(株)水島海運支店
	上海	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd	(金) (土) (火) (水) (木) (金) 寧波→上海→伊万里→福山→ 水島 →広島→志布志→天津 新港→大連→青島	日本通運(株)水島海運支店
	韓国	興亜海運(株) Heung-A Shipping Co.,Ltd.	(月) (火) (水) (木) (金) 釜山→今治→松山→三島川之江→ 水島 →釜山	日本通運(株)水島海運支店
水	韓国	南星海運(株) Namsung Shipping Co.,Ltd	(土・日) (月) (火) (水) (木) (金) 釜山→三島川之江→大竹→広島→ 水島 →浜田→釜山	日本通運(株)水島海運支店
	台湾	ワンハイラインズ(株) Wan Hai Lines Ltd.	(木) (火) (水) (木) (土) 大阪→ 水島 →福山→広島→門司→台北→台中→高雄→香港→大阪	中谷興運(株)
木	韓国	汎洲海運(株) Pan Continental Shipping Co.,Ltd.	(月) (火) (水) (木) (金) (土・日) 釜山→広島→神戸→大阪→高松→ 水島 →蔚山→釜山	中谷興運(株)
	韓国	カメリアライン(株) Camellia Line Co.,Ltd.	(土・日) (月) (火) (水) (木) (金) 釜山→細島→志布志→大阪→ 水島 →大分→宇部→釜山	中谷興運(株)
金	韓国	高麗海運(株) Korea Marine Transport Co.,Ltd.	(火) (金) (土) (日) 釜山→徳島→福山→高松→ 水島 →松山→釜山	中谷興運(株)
	韓国	長錦商船(株) Sinokor Merchant Marine Co.,Ltd	(水・木) (金) (土・日) 釜山→三島川之江→ 水島 →広島→徳山→釜山	山九(株)岡山支店
	上海	民生輪船有限公司 Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(火) (金) (土) (日) 上海→三田尻中関→ 水島 →福山→広島→徳山下松→上海	(株)上組玉島支店
	上海	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd	(火) (金) (土) (日) 上海→福山→ 水島 →三島川之江→広島→大分→上海	日本通運(株)水島海運支店
土	韓国	天敬海運(株) C.K.Line Co.,Ltd.	(水・木) (土) (日) (月・火) (水・木) 釜山→神戸→大阪→ 水島 →釜山→仁川→釜山	中谷興運(株)
	韓国	興亜海運(株) Heung-A Shipping Co.,Ltd.	(木) (土) (日・月) 釜山→広島→福山→ 水島 →釜山	日本通運(株)水島海運支店

◆内貿定期コンテナ航路(4航路 9便/週)◆

曜日	航 路	船 社	航 路	代理店
火木土	神戸	(株)ユニエックス Uni-x Coporation	神戸→ 水島 →神戸	中谷興運(株)
火木	神戸	井本商運(株) Imoto Lines ,Ltd	神戸→ 水島 →神戸	(株)上組玉島支店
月木土	神戸	カレントオーバーシーズコンテナラインリミテッド日本支社 Orient Overseas Container Line Ltd Japan Branch	神戸→ 水島 →神戸	(株)上組玉島支店
木	沖縄	南日本汽船(株) Minami Nippon Kisen Co.,Ltd.	那覇→呉→三島川之江→ 水島 →高松→新居浜→那覇	日本通運(株)水島海運支店

■お問い合わせ先

中谷興運株式会社 玉島支店

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-2(玉島ハーバーアイランド内) / TEL.086-522-6321(代) / FAX.086-522-6631

【営業課】TEL.086-522-7600(貨物取扱全般) 【倉庫・陸運課】TEL.086-522-6494(倉庫・配送)

【通関課】TEL.086-522-6492(輸出入通関) 【海務課】TEL.086-523-5551(船社代理店・CY) ホームページアドレス <http://www.nakatani-grp.com/koun/>

日本通運株式会社 水島海運支店

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8259-15(玉島ハーバーアイランド内)

【国際輸送課】TEL.086-523-0203 / FAX.086-523-0404(通関・フォワーディング・国際営業) 【海 運 課】TEL.086-523-0205 / FAX.086-523-1471(港湾荷役・倉庫・配送)

【代理店課】TEL.086-523-0204 / FAX.086-523-1755(船社代理店関係) 【オペレーション課】TEL.086-523-0223 / FAX.086-523-1471(作業関係)

ホームページアドレス <http://www.nittsu.co.jp/>

株式会社 上組 玉島支店港運課

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-1 / TEL.086-525-8670 / FAX.086-525-0890 ホームページアドレス <http://www.kamigumi.co.jp/>

山九株式会社 岡山支店 業務グループ

【船舶代理店関係/港運係】 〒712-8051 岡山県倉敷市中畝1-7-23 / TEL.086-455-8133 / FAX.086-455-8167

【通関・輸出入乙仲関係/輸出入係】 〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-1 / 水島港国際コンテナターミナル4F TEL.086-525-0039 / FAX.086-525-5139

ホームページアドレス <http://www.sankyu.co.jp/>

今号の表紙

備讃瀬戸北航路を浚渫中の
還流式バジローディング方式浚渫船

(高松港湾・空港整備事務所提供)

MITA(水島ポートニュース)ホームページアドレス
<http://www.optic.or.jp/MITA/> 携帯からはこちら▶▶

